

天守台石垣基礎部の発掘調査について

1 概要

- ・ 今後の整備検討に必要な基礎情報取得のため、発掘調査を実施して石垣基礎部の状況把握を行う。
- ・ 調査の成果として、天守台石垣の構造・安定性についての情報に加え、本丸下部堆積層の土木工学・地盤工学的な所見を得る。

2 調査箇所

資料 3－2 を参照

3 調査方法

- ・ 天守台石垣基礎部が確認される、地表面から 1.2m 前後までのトレンチ調査を行う。確認された石垣基礎部の状況に応じては、追加の拡張調査を行う場合がある。
- ・ 掘削範囲内で確認される遺構面（少なくとも近現代 1 面・近世 1 面）については、適切な記録保存措置を取る。
- ・ 自然科学分析については、史跡内での比較検討が行えるように分析の全体計画について検討した上でその内容を定め、試料採取を行う。
- ・ 史跡保護の観点から、地中レーダー探査などの非発掘手法による調査実施も併用し効果的な情報取得と調査実施を図る。

4 今後のスケジュール

- ・ 今年度の現地調査は 11 月の実施を計画しており、本検討会議委員等による視察を予定している。
※詳細日程は 10 月頃に各委員へ連絡予定
※安全管理上、一般への公開は実施しない。
- ・ 来年度以降も計画的に発掘調査を実施することとしており、それらの調査成果に基づいて具体的な整備計画を検討する。